

「さっぽろPASS-CODE（さっぽろ圏ワクチン接種履歴表示システム）事業（試行）」

～ワクチン接種履歴表示アプリ「さっぽろPASS-CODE」へのご登録のお願い～

協力事業者募集は2021年12月1日～ / 住民登録受付開始は2021年12月6日～

札幌市では、ウェブアプリ「さっぽろPASS-CODE」を利用し、飲食店やイベント等において新型コロナウイルスワクチンの接種履歴をスマートフォン上で提示できる「さっぽろPASS-CODE 事業」を12月6日から試行実施いたします。

本事業の趣旨は、新型コロナウイルス感染防止対策と社会経済活動の両立にあります。この趣旨にご賛同いただき、「さっぽろPASS-CODE」にてワクチン接種履歴を提示した方への特典等をご提供いただける協力事業者の皆様には、「さっぽろPASS-CODE」へのご登録をお願いいたします。

なお、協力事業者様にてご提供いただける特典等は、札幌市ホームページ上などでご紹介させていただきます。

【さっぽろPASS-CODE（さっぽろ圏ワクチン接種履歴表示システム）事業（試行）】

■事業内容

- 目的 : 国のワクチン・検査パッケージ制度における接種履歴提示手段としての活用のほか、日常生活・社会経済活動において、市民・事業者を活用してもらうことなどを想定し、新型コロナウイルス感染防止対策と社会経済活動の両立にPASS-CODE®がどう貢献できるのかを検証すること。
- 事業概要 : 「さっぽろPASS-CODE」を活用し、ワクチンの接種履歴を提示された利用者に対し、協力事業者において用意する割引や特典等のサービスを提供していただくものです。
「さっぽろPASS-CODE」のご利用に当たっては、協力事業者・利用者のそれぞれにおいて事前の登録手続きが必要となります。
- 事業期間 : **2021年12月6日（月）～2022年3月31日（木）**
- 対象者 : 札幌市が近隣11市町村とともに形成する、さっぽろ連携中枢都市圏域内※の住民、同圏域内への来訪者が対象となります。ただし、スマートフォンを所持しており、ワクチンを2回接種された方に限るものとします。対象から外れる方は、接種済証や検査結果通知書を提示するなど、他の手段をご利用いただくことを想定しておりますので、事業者の皆様にはご配慮いただきますようお願いいたします。
※札幌市、小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町、長沼町
- 協力事業者 : さっぽろ圏域内に店舗等があり、「さっぽろPASS-CODE」で接種履歴を提示した利用者の特典等を提供いただける事業者。業態に制限はございません。
また、特典等の提供について特段のルールは設けておりません。各事業者において提供いただける特典等のご登録をお願いいたします。
詳細は裏面にご案内するウェブ登録フォーム上の「PASS-CODE」事業者向けサービス約款をご確認ください。
- 協力事業者登録概要
 - ・登録開始期間 : **2021年12月1日（水）9:00から**（市のHP上での公表は登録後数日いただきます。）
 - ・登録方法 : **裏面をご確認ください**

■事業概要イメージ図



※1：ワクチン接種済証や国・他自治体が運用する接種履歴表示システム、検査結果通知書等を提示した方にも何卒柔軟にご対応いただきますようお願いいたします。

※2：認証まで数日かかる場合があります。

問い合わせ窓口

「さっぽろPASS-CODE」の登録・利用方法等について、利用されるお客様や事業者様のご相談に対応するため、コールセンターを開設しております。

○ 電話番号：011-330-8517

○ 受付時間：平日9:00～17:00

さっぽろPASS-CODE

(さっぽろ圏ワクチン接種履歴表示システム 事業者登録、運用マニュアル)

さっぽろ圏ワクチン接種履歴表示システムとは

- ワクチン接種情報を登録した市民が店頭のQRを読み取ることでワントタイム(※)の接種証明を表示できるシステムです。
※QRを読み込むと「店舗名」「読み込んだ時間」が接種証明上に表示されるため、なりすまし等の不正が防止できます。
- 事業者様は、ウェブ上の登録フォームから店舗情報等入力することでQRが入ったポスターを簡単に作成することができます。

登録方法

01 サイトへアクセス

<https://pass-code-entry.jp/sapporo/>

02 登録フォーム入力



03 印刷



04 店頭に掲示



(注意事項)

- 店舗名の変更、特典情報の変更等が発生した際は再度登録フォームから登録を行ってください。
- 新しいQRコードが発行されますので、ポスターの貼り換えをお願いします。
- 登録頂いた情報は札幌市のWEBサイトにも掲載されます。

入口のわかりやすい場所に
掲示してください

運用方法

① 利用者に、ポスターのQRを読み込んでもらい、接種証明を表示してもらいます。

② 表示された接種証明に記載された「事業者(店舗)名」「顔写真」「読取日時」を確認します。

*2回目のワクチン接種から2週間以上経過した方のみが「接種履歴画面」を表示できる仕組みです。入店に際する最終判断は事業者様をお願いします。

来店したお客様が実施

ポスターに表示されている
QRを読み取



接種履歴画面
が表示*

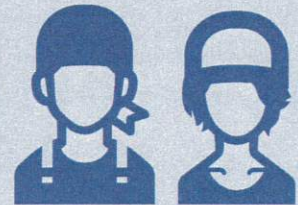


事業者様が実施

① 事業者名を確認

② 顔写真を確認

③ 読取日時を確認



利用者がQRを読み込まない運用について

- 利用者はQRを読まなくても、「マイページ画面」から接種履歴を表示することができます。
- 「マイページ画面」の確認のみで運用をする場合は、下記の点にご留意頂けますようお願いいたします。

① ユーザーのログが残らないため、クラスター発生時等に連絡ができない

② ワントタイム認証が行われないため、スクリーンショット等を使用したなりすましリスクがある



マイページ画面